

第 31 回研究大会プログラム

8 月 21 日 (木)

(アルカディア市ヶ谷)

10:30 ～ 11:00	(受付) [3 階 富士東]
11:00 ～ 11:40	令和 7 年度 定 期 総 会

研究大会 特集:社会人基礎力の養成とビジネス系検定の活用

11:40 ～ 12:50	受 付 [3 階 富士東]
12:50 ～ 13:00	開会／会長あいさつ
13:00 ～ 13:10	プログラム説明
13:10 ～ 13:30	<発表> 1. 就職意思決定にみるタイプ別価値観の傾向と特徴 ― 探索的視点による予備分析 ― 藤島 淑恵 (中村学園大学短期大学部)
13:30 ～ 13:50	2. 職業選択不安に着目した就職ガイダンスの設計 新居 遼 (大阪樟蔭女子大学) 高松 直紀 (四天王寺大学)
13:50 ～ 14:10	3. 秘書機能と業務の再考 ― 鉄道会社を事例として ― 徳永 彩子 (熊本学園大学)
14:10 ～ 14:30	(コーヒープレイク)
14:30 ～ 15:40	<講演> 自己との「対話」、他者との「対話」で人間力を深めるために ～「禅」の教えと実践から学ぶ、対話の意味と価値～ 宇野 全智 氏 曹洞宗総合研究センター常任研究員、曹洞宗広報委員、長野県久昌寺住職
15:50 ～ 17:00	<ビジネス実務教育情報交歓会> 「キャリア教育の実情と課題」 キャリア教育とは勤労観、職業観を育み自立できる能力を付けさせること。 実効を上げるにはビジネス社会の実例を引用した具体的な指導が必要である。 何を用いていかに成長させるか。指導法に焦点を当て、情報を交換する。 各テーブルのテーマ：短大・大学では／専門学校では／高等学校では／ 社会人（企業）では
17:00 ～ 17:45	交換内容の感想発表
17:45 ～ 18:00	(移 動)
18:00 ～ 19:15	パーティー（懇親会） [5 階 大雪]

8月22日（金）

9:25 ～ 9:30	プログラム説明 [3階 富士東]
9:30 ～ 9:50	4. 英語で学ぶホスピタリティ教育の効果 — 多様性適応力と社会人基礎力の視点から — 藤原 由美（産業能率大学）
9:50 ～ 10:10	5. Active Challenge for the Future Teachers 未来の教員たちに向けての果敢な挑戦 — 聴覚支援学校におけるビジネス系検定の活用 — 小林 正彦（大阪府立中央聴覚支援学校）
10:10 ～ 10:30	6. 老舗企業と連携したキャリア教育 — 社会人基礎力向上のための10年間にわたる試行 — 澤田 裕美（跡見学園女子大学）
10:30 ～ 10:50	（コーヒープレイク）
10:50 ～ 11:10	7. Hero's Journey 理論を活用したキャリア自己分析の試み — 社会人基礎力の内面的育成とビジネス系検定試験活用への貢献 — 西村 太子（日本経済大学）
11:10 ～ 11:30	8. 高等学校商業科等教員における秘書検定等の ビジネス系検定試験取得の意義についての考察 青野 也寸志（宮城県立支援学校岩沼高等学園）
11:30 ～ 12:50	（昼 食）
12:50 ～ 14:10	≪研修：実践的なビジネス実務教育を目指して≫（パネル座談会） 「社会人基礎力の養成とビジネス系検定の活用」 （コーディネーター）田 中 裕 子（創価女子短期大学 資格 de キャリア） （パネリスト）馬 渕 将 成（株式会社ナチュラルスタンス） 浜 本 智 也（帝塚山学院大学 キャリアセンター） 石 神 直 人（国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校） 学生・生徒が社会人となり積極的に働くためには、社会人基礎力を基盤とした社会に適応する人材の養成は欠かせない。その手法にはビジネス系検定の活用が効果的と考えられるが、現場においても有効とされているか。実情を探る。
14:10 ～ 14:20	閉会／あいさつ

*プログラムは、変更になる場合がございます。